

国のグリーン成長戦略の動きを 自社の成長につなげるために

県では、県内企業のグリーン成長分野への取組を支援するため、8月に引き続き第2回目のおかやまグリーン成長支援セミナーを開催します。

今回のセミナーでは、水素の活用を中心に再生可能エネルギーの分野に焦点をあてた市場動向や技術動向、そこから生まれるビジネスチャンスなど、この新たな分野への進出に関心がある企業や、再生可能エネルギーの活用に関心がある企業の皆様にとって有益な情報をお届けします。

≡ 第2回 ≡

おかやまグリーン成長支援セミナー

会場

サン・ピーチOKAYAMA 3Fピーチホール

(岡山県岡山市北区駅前町2丁目3-31)

申込方法

下記URLもしくはQRコードからお申し込みください

https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2710.html

2022年11月6日(日) 17:00まで ※定員になり次第締め切らせていただきます

※新型コロナウイルス感染状況により、WEB開催のみへ変更する場合がございます



2022年

11/9 水

13:30~16:40

参加無料 定員40名

WEB参加可能

【プログラム】

お申し込みフォーム

『再生可能エネルギーの導入にむけた 福島再生可能エネルギー研究所の取り組み』

13:30

14:40

再生可能エネルギーの大量導入は、地球温暖化防止と持続可能性実現にも不可欠であり、それに関する技術の早期実装が重要な課題です。この課題解決に向けた取り組みとして、福島再生可能エネルギー研究所が進めるゼロエミッション実現にむけた水素を活用する次世代エネルギーシステム技術、太陽光ならびに風力発電の主力電源化に向けた技術、地熱・地中熱の適正な導入拡大のための研究開発の状況を紹介いたします。



なんば てつや
難波 哲哉 氏

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所(FREA)
再生可能エネルギー研究センター 副研究センター長

『再エネを優先利用できる直流マイクログリッド』

14:40

15:40

エネルギー自給率が低い我が国において、いかに化石燃料の輸入に頼らずに再エネを効率よく利用していくか、そして、その大事なエネルギーのロスを少しでも減らす努力が必要になっていきます。本講演では、これらを解決し、最もエネルギー効率を高く運用させるために、各機器の電源変換ロスを少なく抑え、再生可能エネルギーを優先利用できる直流マイクログリッドについて解説し、データセンターをはじめ、EVカーポート、街づくりへの応用などをご紹介します。



むら fumio
村 文夫 氏

DC Power VII. 株式会社 代表取締役社長
株式会社ニブロン 顧問、九州大学GIC客員准教授

15:40

15:50

休憩・名刺交換

『水素関連設備の実例と、水素ファクトリー構想のご紹介』

15:50

16:40

弊社は長年にわたり水素関連設備の設計・施工に携わっています。2018年からは、福岡県水素戦略会議メンバーとなり活動を推進しています。本講演では、現在取り組んでいる水素事業の実例を紹介します。また今後製造分野で大きなニーズが予想される、再生可能エネルギーの余剰電力を水素で貯蔵し、不足時に燃料電池で発電する、水素ファクトリー構想をご紹介します。



すえつぐ ひでのり
末次 英則 氏

有限会社AID 代表取締役社長
福岡県水素戦略会議メンバー

事務局

公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課

TEL:086-286-9651 E-mail:green@optic.or.jp 担当:久本,河本

—— 主催 岡山県(委託先:公益財団法人岡山県産業振興財団) ——